

ROTARY CLUB OF OMIYA WEST



2019～20年度 大宮西ロータリークラブ週報



創立：1963年3月22日 会長 小木曾 賢己 第2648例会 2020/ 6/ 29
例会場：パレスホテル大宮 幹事 藤嶋 剛史 発行日 2020/ 7/ 6
例会日：月曜日 12:30～13:30 雑誌・会報 委員会 横溝 一樹 週報当番 横溝 一樹

会長あいさつ

会長 小木曾 賢己

皆さん、こんばんは。大変ご無沙汰いたしました。コロナの影響ではぼ4か月例会をお休みさせていただきましたが、いよいよ年度の最後にこうして最終例会を開催する事が出来、大変うれしく思います。又こんな状況でも普段以上の会員の皆様に出席いただき、大変ありがとうございます。しかしながらまだまだ感染者も出ております。本来でしたら久しぶりの談笑を楽しんで頂きたいところですが、安全を第一に考え、会食はございません。が、せめてもと思い、パレスホテルさん特製黒毛和牛弁当を用意していただきました。後程ご賞味いただきたいと思います。又このコロナ禍により、私含め多くの会員の皆様の事業に多大な影響が出ているとお聞きしております。ロータリー活動は健全な事業運営の上に成り立っていると身をもって感じた次第です。一日も早い事業の回復をお祈りしております。



私の年度の後半は例会がいつ開けるか分からない手探り状態の中、理事役員会すら持ち回り理事会を利用し手探り状態で進めておりましたが、最後に思いがけなく手に入った5,000枚のマスクを「さいたま北部医療センター」に寄贈するという、コロナ禍に対する当クラブ独自の奉仕活動が出来、又この事業は読売新聞に掲載され一番の思い出となりました。こんな年度でしたが、お陰様でロータリー賞を頂く事が出来、改めて皆様のご支援に感謝申し上げます。

最後になりましたが、会員の皆様、藤嶋幹事、理事役員会の皆様、女子部会の皆様、事務局の皆様、一年間ご支援をいただきました。心から御礼申し上げます。ありがとうございます。次年度は染谷会長のもとコロナに負けず、素晴らしいロータリー活動

をご祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。皆様一年間本当にありがとうございました。

ロータリーの目的・4つのテスト

【本日のリーダー】 廿野 幸一 会員

お客様ご紹介 竹内雅人 副会長

島村まり子会員ご家族 永井 里菜様
米山記念奨学生 デイルバ・サレマンさん

幹事報告

藤嶋 剛史 幹事

■休会中の会員入退会について
◇新入会/桜田電設 谷口 栄正様、会員交代/あいおいニッセイ同和損保 谷口 剛様(富加見俊彦会員転勤)、近畿日本ツーリスト 立山 英樹様(下河 浩会員転勤)、住友三井オートリース 児玉 龍治会員転勤、後任の方が入会予定。
◇退会/株式会社雅夢 田中 雅樹会員、ハウスメンテみやび 酒井 一成会員、不二巧業 齋藤 四郎会員、あいむ鍼灸整骨院 相原 武会員、JTB 久連山 健会員
今年度最終会員数は111名、7月例会から4名増えて次年度115名スタートとなります。
・入退会に関連して、青木元会員とのホームページの契約が6月で終了するため、今回を機に7月からホームページをリニューアルします。お楽しみに。
・3月に事務局を退職された岡本さんの後任として、6月より岡野 淳子さんに勤務をいただいております。サンケイリビング新聞社で編集やホームページ業務をされていたとの事で、主に週報やホームページを担当していただきます。



伝統の上にも新しいクラブ創りへの挑戦

事務局：さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル4F

TEL. 048-871-8881 FAX. 048-871-8882

E-mail: west@rc-omiya-west.com HP: http://rc-omiya-west.com/

委員長報告

荒井 理人 次年度幹事



退会のご挨拶

久連山 健 会員



表彰・記念品贈呈

皆勤賞 全例会 100%

清水恒信、田口修身、山崎一祥、藤嶋剛史、永井伸剛、佐藤真義、横溝一樹、胡平 各会員 (8名)



例会+メイキャップ 100%

林 正、木本栄一、荒井伸夫、内山泰成、新藤栄介、新見和男、新井清太、鈴木恭二、小木曾賢己、福田和子、島村まり子、円谷友香、染谷義一、榎本貞寿、井上勝美、竹内雅人、永井 博、押野一郎、岡部 勉、配島信恵 各会員 (20名)



新会員紹介者表彰

柴木健之、小林政良
石三重則、小林又次郎

各会員 (4名)



米山功労者 感謝状授与

第13回 メジャードナー
林 正 会員



年度総括

会長 小木曾 賢己



本日は年度総括という事でこの一年を振り返り総括させていただきます。

最初に皆様に謝罪しなければいけない事がございます。それは増強に関して 10名増員の目標を掲げましたが、実際には3名の増員に対し9名の退会という結果になりました。会長としてお詫び申し上げます。

又、コロナの影響等で、鉄道博物館ナイトミュージアム、会員研修、親睦旅行、会員企業訪問等中止になりました。企画いただいた委員長さんには大変申し訳ありませんでした。

さて、私の年度におきましてはテーマ「伝統の上にも新しいクラブ創りへの挑戦」と掲げ、新しい事業への取り組みをさせていただきました。

一つは、新しい地域社会奉仕活動として木本会員からご紹介いただいた「児童養護施設カルテット」支援でございます。事情により親と同居できない子供たちが、集団生活において心に負った傷を癒す場に音響設備を寄贈、又バーベキュー大会に食材提供も企画しましたが、こちらはコロナで中止になりました。この事業は次年度も引き続き継続していただけることになり、うれしく思います。

次は小林ガバナーが地区を挙げての取り組みと提唱した、世界ポリオデーイベントを行いました。藤嶋幹事の企画によりソニックシティビルの壁面にプロジェクションマッピングを行い、ポリオ根絶へのロータリーの取り組みや、各企業様からの広告を投影しました。ポップコーン販売して寄付につなぎ、303,860円という地区内で最高金額を寄付する事が出来ました。

10月26日(土)には、「大宮ろう学園野ばら祭」、「ピンクリボン運動ライトアップ点灯式」を例年通り行うことが出来ました。

11月27日、地元大宮で「全国老人クラブ大会」(大会委員長 新藤亨弘様)が開催され、クラブとしても大宮駅でのお出迎えと広告協賛16万円を行いました。

更に新しく海外の友好クラブを探す試みとして、タイのバンコクにある「スリウオンロータリークラブ」にメイキャップして来ました。日本人で現地で事業を営んでいる方々中心のクラブで、日本語で例会を行っているクラブです。少人数ながら日本のクラブと協力して学校の設備向上や水資源の開発等、次々と事業を展開している活発なクラブで大変参考になりました。

2月28日、在籍52年を誇る大先輩故大竹庄藏会員のご葬儀が行われ、幹事と林正会員の3名で参列して参りました。例会時と変わらぬお姿で、ロータリーの友と地区のあゆみと共に旅立たれました。ご冥福をお祈り申し上げます。

コロナ禍の今、ロータリークラブとして何か関連した奉仕活動をと思い、コロナ感染症指定病院である「さいたま北部医療センター」にサージカルマスクを5,000枚寄贈いたしました。医療崩壊が叫ばれていた最中、献身的にコロナ治療の最前線に立たれている方々に対する奉仕活動として5月1日付の読売新聞に記事が掲載され、感謝状を頂いております。

今年度は青少年交換学生プロジェクトを行いました。派遣学生には小船菜子さん(アメリカ)、受け入れ学生にはソフィア ドネイさん(カナダ)でした。

二人ともそれぞれの国で、温かいホストファミリーのもと有意義な学生生活を過ごしていただいたと思います。残念ながら、コロナにより5月15日にプロジェクト終了が宣言され、二人とも急きょ帰国する事になりましたが、貴重な経験を将来に生かしていただきたいと思います。

このような状況ではありましたが、皆様の活躍を頂き、今年度ロータリー賞を頂けることとなりました。ご報告させていただきます。

さて、決算にあたりましては、例会等の中止による剰余金に過去の繰越金一部を加え、全会員に6万5千円ずつ、「ロータリー活動支援金」として今年度特別に支給させていただく事といたしました。せめてものクラブ奉仕が出来たかなと思います。

コロナ禍の中、前代未聞の年度であったとはいえ、やり残したことが多々あったかとは思いますが、会員の皆様に支えていただき、何とか年度の総括にたどり着くことが出来ました。皆様に心より感謝申しあげ、次年度染谷年度のご発展をご祈念申し上げます。

ほか、小林 政良 奉仕部門委員長より発表がありました。

記念品贈呈

小木曾会長・藤嶋幹事、お疲れさまでした。

